



2018年5月14日

各 位

上 場 会 社 名 **株式会社サニックス**  
 代表者役職氏名 代表取締役社長 宗 政 寛  
 (コード番号 4 6 5 1 東証一部、福証)  
 問い合わせ先 取締役常務執行役員  
 管理本部長兼経営企画部長  
 井 上 公 三  
 TEL 092 - 436 - 8882

棚卸資産評価損および繰延税金資産の計上、  
 ならびに2018年3月期連結業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、棚卸資産評価損および繰延税金資産を計上することといたしました。これにより、2017年5月12日に公表いたしました連結業績予想と実績に差異が生じたためお知らせいたします。

## 記

## 1. 棚卸資産評価損の計上について

当社は、太陽光発電システムの部材に関する在庫の一部について収益性が低下したと認められることから、棚卸資産評価損401百万円を売上原価(材料費)に計上いたしました。

## 2. 繰延税金資産の計上について

当社は、次期の業績見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、回収が見込まれる部分について繰延税金資産を追加計上いたしました。この結果、連結決算において法人税等調整額を△549百万円計上いたしました。

## 3. 連結業績予想と実績値の差異

(1) 2018年3月期 前回連結業績予想と実績値(2017年4月1日～2018年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	一株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	47,680	1,210	1,090	810	16.94円
実 績 値 ( B )	49,993	1,246	1,019	1,180	24.68円
増 減 額 ( B - A )	2,313	36	△70	370	—
増 減 率 ( % )	4.9%	3.0%	△6.5%	45.7%	—
(ご参考) 前期実績(2017年3月期)	50,955	1,036	907	416	8.70円

(2) 差異の理由

売上高は、HS事業部門における一般家屋向けの基礎補修、床下換気システム、環境資源開発部門における売電収入等が想定を超える伸びとなり、前回発表の予想数値を上回りました。

利益面では、上記「1. 棚卸資産評価損の計上について」の影響があるものの、HSおよびES事業部門における増収効果によって営業利益は前回発表の予想数値を上回りました。一方、経常利益については、営業外費用に店舗等の統廃合に係る損失等を計上したことから、前回発表の予想数値を下回りました。また、親会社株主に帰属する当期純利益については、上記「2. 繰延税金資産の計上について」の通り法人税等調整額△549百万円を計上したことによって、前回発表の予想数値を上回りました。

※上記内容を含む決算の詳細については、本日発表しております「2018年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」をご確認ください。

以 上